

農商工部施策のイメージ

産業イノベーション・海外販路開拓を目指して



関係法令

2008年 農商工等連携促進法施行
2024年 食料・農業・農村基本法改正2011年 六次産業化・地産地消法施行
2024年 スマート農業技術活用促進法施行

2017年 地域未来投資促進法施行

農業(1次)・商業(3次)・工業(2次)の融合

6次化推進

郡山地域6次化推進事業(389万円)
うち6次産業化・農商工等連携推進計画策定(88万円)

農福商工連携イノベーション推進補助金(500万円) 【P8】

農福商工連携企業・団体ガイド(99万円) 【P8】

DX推進(Eコマース)
AI活用

衛星データAI解析活用型作付確認事業(209万円)

産業DX推進事業(672万円)

農産物等販売等促進事業(2,143万円)

中小製造業デジタル技術活用推進事業(504万円)

産学官連携コーディネートDX加速化支援事業(833万円)

生産性向上(農地拡大・植物工場)

農業版企業参入マッチング事業(18万円)

企業誘致活動事業(1,235万円)

就農支援・
スタートアップ

新規就農者育成総合対策事業(8,070万円)

社会起業家加速化支援(1,095万円) 【P5】

スタートアップ支援補助金(500万円) 【P6】

大学発ベンチャー等研究開発支援事業(108万円)

チャレンジ新製品認定事業(145万円)

知的財産活用

農学研究成果活用推進事業(973万円)

知的財産戦略支援事業(213万円)

輸出・販路拡大

為替変動・輸出対策・企業連携研究事業(69万円) 【P9】

農商工連携イベント開催事業(2,950万円) 【P8】

タイ販路開拓支援事業(640万円) 【P13】

ベトナム輸出プロモーション事業等(378万円) 【P9】

生産・
開発

流通

販売

経済等団体

J A福島さくら、福島県酪農業協同組合、郡山市農業法人連絡会、郡山市総合地方卸売市場組合

郡山商工会議所・郡山地区商工会広域協議会(安積町農商工振興協議会)

ジェトロ福島、JICA、FREA、ふくしま医療機器開発支援センター

金融機関

日本政策金融公庫(農林水産事業、国民生活事業、中小企業事業)

農林中央金庫

商工組合中央金庫

地元地方銀行・信用金庫・信用組合等

事業者のバイタリティ向上支援

375万円



～こおりやま中小企業活性化事業の一部～

フェーズ

【創業期】

➡【発展期】

➡【安定期】

【事業承継】

現下の不安定な国際情勢による物価高騰の厳しい状況の中で、事業再構築や経営の見直し等に取り組む事業者を支援します。

中小企業等向け専門家活用支援事業

300万円

事業者が、事業再構築・業態転換等に向けた事業計画の策定や補助金の申請にあたって専門家の支援を受けた際に、その費用の一部を補助

- 対象者：市内の中小企業等
- 活用可能な専門家：公認会計士、税理士、社会保険労務士、中小企業診断士、民間コンサル 等



○補助対象経費及び補助額

補助対象	補助額 (基本額)	上乗額	補助率
国の事業再構築補助金 (新分野展開、業態転換等)	10万円	20万円	1/2
国のものづくり補助金 (サービス開発、生産プロセス改善 の設備投資等)	10万円	10万円	1/2

※「DX化」又は「GX化」を踏まえた取り組みには上乗せ補助

BCP等策定等支援補助金

45万円

新型コロナウイルス感染症や自然災害等を想定したBCP(事業継続計画)等の策定・改定を行う費用を補助

- 対象者：市内の中小企業等
- 補助率：4/5 ○上限額：5万円



BCP等策定集団指導事業

30万円

商工団体等が実施するBCP等計画策定に関するセミナー・個別相談会への補助

- 対象者：市内の商工団体等
- 補助率：1/2 ○上限額：30万円



事業者の省力化投資と 脱炭素経営をサポート

～こおりやま中小企業活性化事業の一部～

フェーズ

【創業期】

➡【発展期】

➡【安定期】

【事業承継】

売上拡大や生産性向上を後押しするため、人手不足解消を実現する省力化への投資を支援するとともに、脱炭素経営の促進にも取り組みます。

新 中小企業等生産性向上支援事業 (今後予定・100万円程度)

人手不足解消に取り組む中小企業等に対し、国の中小企業省力化投資補助金に上乗せ支援を行います。

- 対象者：市内の中小企業等
- 補助率：国の補助金の補助対象経費の1/4
- 上限額：100万円

国の中小企業省力化投資補助金とは

人手不足解消に効果があるロボットやIoTの製品を導入するための経費を補助。簡易で即効性がある中小企業等の省力化投資を促進する。

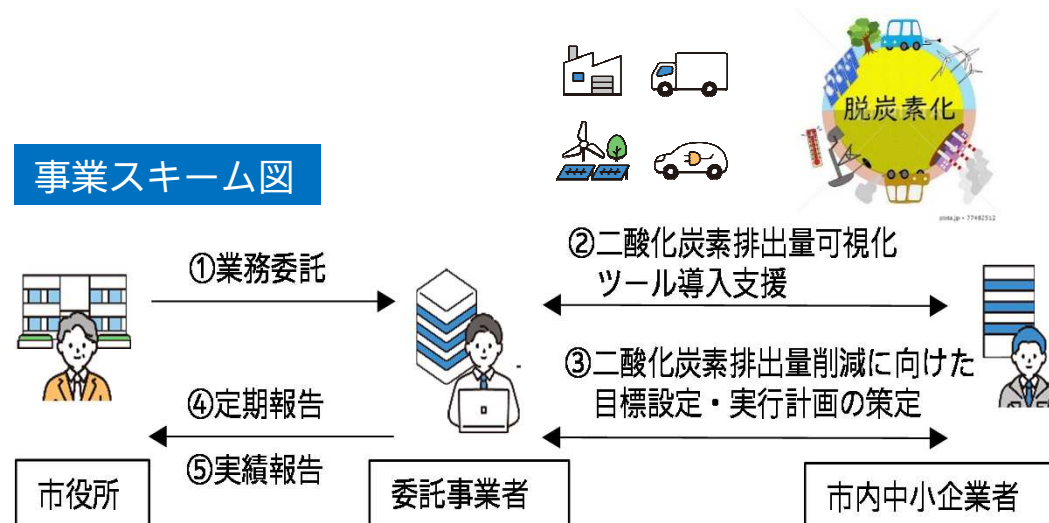


400万円

新 中小企業等脱炭素経営促進事業 (今後予定・300万円程度)

企業活動に伴う、電気・ガス等のエネルギー使用状況やエネルギー種別に応じた二酸化炭素排出量を数値化し、業務改善などによる二酸化炭素排出量削減に向けた目標設定及び実行計画の策定を支援します。

事業スキーム図



(産業雇用政策課)

事業の革新・継続を支える融資制度

～中小企業融資制度事業～



28億8,724万円

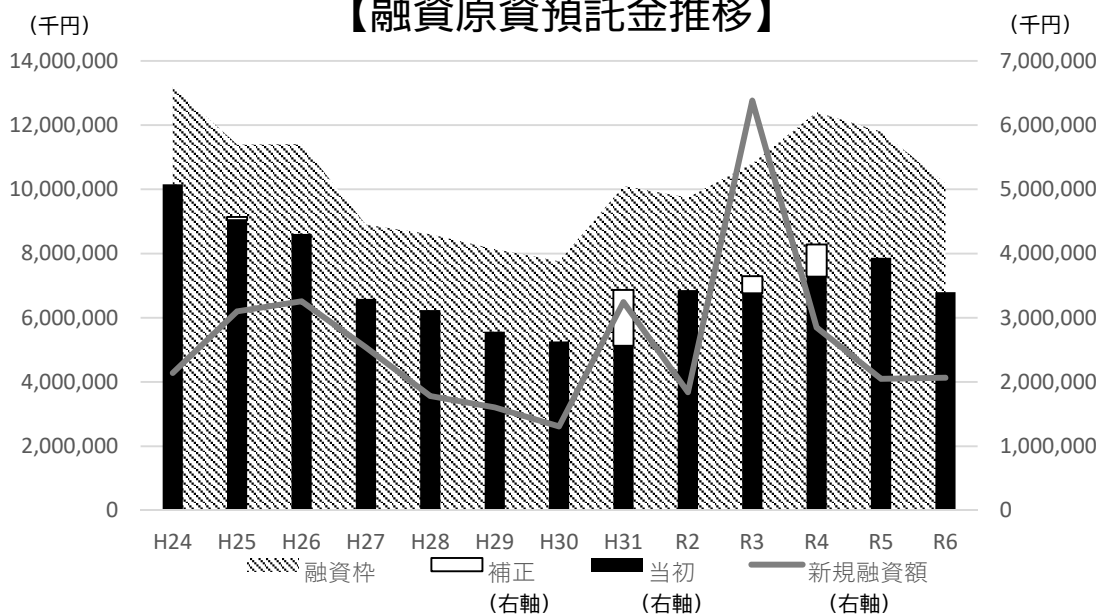
フェーズ → 【創業期】 → 【発展期】 → 【安定期】 → 【事業承継】

市内中小企業者の資金需要に対応した市融資制度を運営し、中小企業者の経営の安定等を図ります。

中小企業融資制度預託金 28億2,612万円

金融機関へ融資の原資となる預託金を提供することにより、事業者の資金繰りを支援し、経営安定化を図ります。

【融資原資預託金推移】



信用保証料補助金 3,206万円

中小企業融資制度を利用した事業者が、福島県信用保証協会に納付した信用保証料についての補助
○補助率：10/10
※一般融資、成長融資は補助率1/2・上限50万円

利子補給補助金 2,886万円

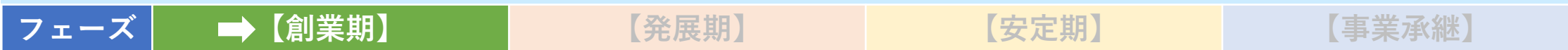
中小企業融資制度を利用した事業者が、対象期間に支払った利子についての補助
○補助率：10/10

⑧ KORİYAMA発スタートアップをサポート①



1,552万円

～創業・事業承継支援事業の一部～



スタートアップや新たな事業創出・販路開拓を目指す事業者を後押しするため、伴走支援や経費を支援するとともに、次世代の起業家育成にも取り組みます。

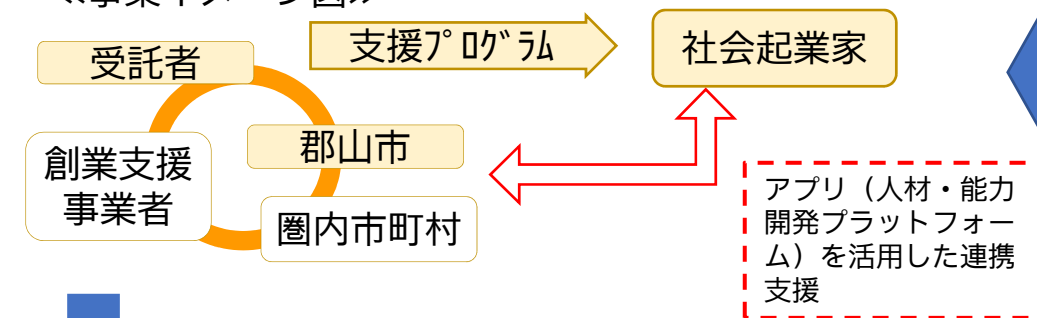
⑧ 社会起業家加速化支援プログラム 1,095万円
【伴走支援】

こおりやま広域圏の社会起業家等を対象に、事業の成長を加速させるための伴走支援を実施し、ビジネスモデル構築、社会起業家のロールモデルを育成

⑨ 起業家教育プログラム【伴走支援】
（今後予定・300万円程度）

「起業家精神」や「ビジネス知識」等の教育プログラムを実践や起業家との交流を通じて実施し、次世代の起業家を育成

＜事業イメージ図＞

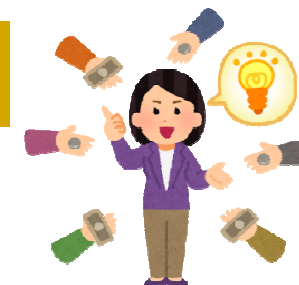


連携

○対 象 こおりやま広域圏内の高校生・専門学校生等 20名程度

○教育プログラム（案）

- ・先輩起業家による講演・レクチャー
- ・社会課題解決に向けたワークショップ
- ・事業アイデアのブラッシュアップ
- ・報告会でのプレゼンテーション



⑩ ふるさと起業家支援プログラム【資金支援】
（今後予定・100万円程度）

- ・ふるさと納税の仕組みを活用した資金調達支援
- ・ガバメントクラウドファンディングのスキームによりバックアップ

事業の
具現化支援

⑧ KORIYAMA発スタートアップをサポート②



1,045万円

～創業・事業承継支援事業の一部～

フェーズ	➡【創業期】	【発展期】	【安定期】	【事業承継】
------	--------	-------	-------	--------

⑧ 創業・事業承継支援情報発信事業 193万円
[情報発信]

⑨ スタートアップ支援補助金 500万円
[資金支援]

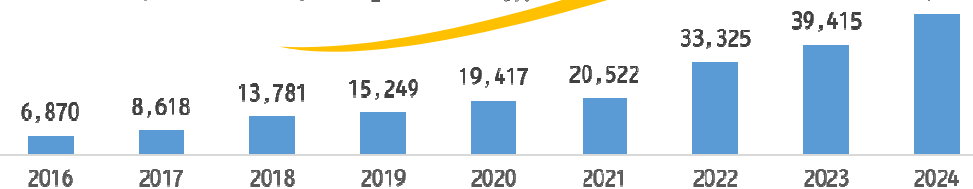
KORIYAMA発のスタートアップをさらに後押しするため、
2015年開設の「フロンティア.netこおりやま」を
「2.0」へリニューアル

【リニューアルする内容】

- ★ ユーザーが求める情報に、よりアクセスしやすく、より分かりやすく
- ★ 事業者自身による迅速な情報更新
- ★ 掲載情報・相互リンク等の充実
 - ・ スタートアップ支援補助金やハンズオン支援、募集状況、イベント開催情報等を充実
 - ・ 地域クラウド交流会等イベントと相互リンク

創業・事業承継への関心の高まりに伴い
アクセス数は年々増加

「フロンティア.netこおりやま」アクセス数



※2024年度は2月末時点

市の創業支援事業等を経て創業した者を対象に、経費の一部を補助

タイプ	対象経費	補助上限額	補助率
社会起業家 加速化支援 プログラム 採択者	使用料 賃借料 工事請負費 (内外装費) 備品購入費	50万円	1/2
その他一般 スタートアップ	備品購入費	10万円	1/2

⑩ 専門家・メンター・クリエイター派遣事業 352万円
[伴走支援]

弁護士、中小企業診断士、社労士等を
経営相談等の申込があった事業者に派遣

○ 派遣回数 120回予定



⑧ マーケットメイキングによる 企業サステナビリティの向上

～創業・事業承継支援事業の一部、郡山産品販路拡大事業～



1,590万円

フェーズ 【創業期】 ➡ 【発展期】 ➡ 【安定期】 ➡ 【事業承継】

事業や販路拡大に取り組むとともに、技術・知識等の貴重な経営資源を次世代に引き継ぐため、関係機関と連携し、事業承継に取り組む事業者の伴走支援や経費の支援を行います。

⑨ 郡山産品販路拡大事業【伴走支援】 1,000万円

商工会議所や商工会、JA福島さくら等との連携・協奏により「こおりやま産業博」を開催し、市内事業者の商品等の販路開拓を支援

○2024年度 出展数 162社・団体、280ブース
来場者数 23,813人



⑩ 事業承継支援補助金【資金支援】 70万円

事業承継及びM&Aに要する費用を補助します。

種 別	補助率・上限	備 考
第三者承継	1/2・30万円	事業承継、承継後の販路開拓に要する費用
親族承継等	1/2・10万円	承継後の販路開拓に要する費用

⑪ 後継者不在企業に対する事業承継促進事業【伴走支援】 500万円

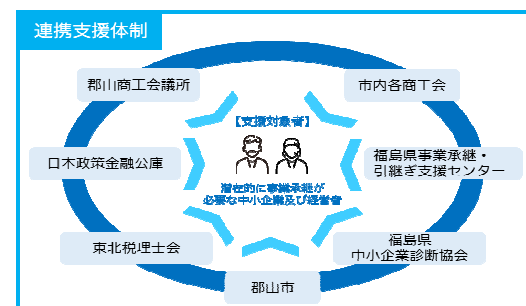
- ・事業承継希望者を対象に、支援機関と連携しながらマッチングを促進
- ・アンケート調査により各事業者の課題を抽出し、情報提供

⑫ 全国菓子大博覧会出展事業【資金支援】 20万円

福島県菓子工業組合に出展補助金を交付し、県・市産菓子のPRによる販路拡大を図ります。

○開催地 北海道旭川市

○期 間 2025年5月30日～6月15日



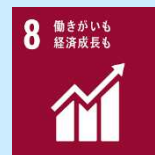
○事業承継希望者への伴走支援（ウェブサイトを活用したマッチング支援、士業派遣等）

○オンラインセミナー等

（産業雇用政策課）

⑧ 農商工(福)の融合による イノベーション創出

～農商工連携推進事業の一部等～



3,549万円

農商工（福）融合によるシナジー効果を生み、販路拡大の機会を創出します。

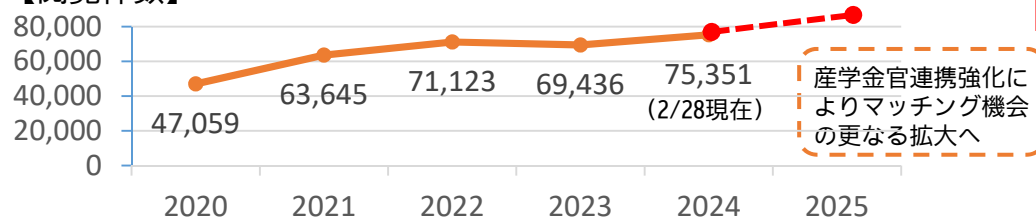
⑧ 広域圏農福商工連携企業・団体ガイド 99万円

無料登録制の専用ウェブサイトにより、農福商工の各事業者が持つシーズやニーズを可視化し、新たなビジネスマッチングの機会を創出

【掲載事業者数】

農業	福祉	商業	工業	合計
34	9	41	183	267

【閲覧件数】



⑧ 農商工連携イベント開催 2,950万円

マッチングや販路拡大の機会の創出を目的に、農商工が一体となったイベントを開催

●郡山産品販路拡大事業(こおりやま産業博)	1,300万円
●サマーフェスタ開催事業	1,500万円
●(仮称)こおりやまフードフェス開催事業	150万円

⑧ 農福商工連携イノベーション推進補助金 500万円

- 「農福商工連携企業・団体ガイド」に登録されている本市事業者の連携による、6次産業化、製品開発、販路開拓等を産学金官により後押し



- 農商工(福)連携により新たなイノベーションを誘発
- 地域の「稼ぐ力」や「競争に強い商品・サービス」の創出

メニュー	対象経費	補助率	上限額
新サービス 新商品開発	新サービス、新商品開発に係る経費 (報償費、旅費、通信・運搬費、賃借料、原材料等費、加工費、委託費)	1/2	200万円
販路拡大	海外市場等への販路拡大に要する経費 見本市・展示会等の出展経費	1/2	50万円

⑧ 農商工(福)の融合による 輸出促進・マーケット開拓

～農商工連携推進事業・農産物等海外連携事業等の一部～



1,127万円

農商工（福）融合によりタイパ・コスパをアップし、更なる輸出促進を図ります。

⑨ 為替変動・輸出対策・企業連携研究事業 69万円

○ 「為替変動・輸出対策・企業連携研究会」の開催
協奏・連携のもと、調査研究・情報共有を図り、
農福商工連携や輸出を促進（3回 開催予定）

○ 輸出促進・農福商工連携推進セミナーの開催

研究会のメンバー

【郡山市】

- ・農商工部
- ・文化スポーツ観光部
- ・保健福祉部
- ・農業委員会 等

輸出

【海外展開支援機関】

- ・ジェトロ福島
- ・JICA

協奏・連携

【行政】

- ・県中地方振興局
- ・県中農林事務所
- ・こおりやま広域圏

【商工団体】

- ・商工会議所
- ・商工会 等

【農業団体】

- ・JA福島さくら
- ・農業法人連絡会 等

【金融機関】

- ・日本政策金融公庫
- ・地元地方銀行 等

⑩ 輸出・マーケティング促進事業 1,058万円

事業効果を最大限に発揮するため農商工部産業雇用政策課
へ集約

タイ販路開拓支援事業 640万円

新たな海外販路としてタイとの交
流事業を継続し、企業の収益力の
向上、地域経済を活性化



産業創出課

ベトナム輸出プロモーション事業 378万円

郡山産梨イオンプロモーション

イオンベトナム店頭における郡山産梨の販売をサポート

輸出成約・有望商品のプロモーション活動

現地小売店でのフェア実施や代行営業活動（セールスレップ）を実施

JETRO連携翻訳支援事業 40万円

ジェトロが海外バイヤー向けに開設した、招待バイヤー専用オンラインカタ
ログサイト「JAPAN STREET」の翻訳を支援

園芸畜産振興課

1,572万円

事業者のDX推進を重点支援・ 補助金・助成金の活用促進

～産業DX推進事業・こおりやま中小企業活性化事業・
産業イノベーション事業の一部～



フェーズ 【創業期】 → 【発展期】 → 【安定期】 【事業承継】

DXに先進的に取り組む事業者を後押しするため、伴走支援や経費の支援等を重点的に
行います。

継 産業DX推進支援体制構築事業（商業） 473万円

継 産学金官連携コーディネート
・DX加速化支援事業（工業） 833万円

継 DX推進補助金 200万円

専門家による伴走支援・成果報告会等



商工会議所、商工会、中小企業診断士、コンサルタント、
デジタル技術導入アドバイザー など

取組みへの経費支援

対象者	補助率	上限額
産業DX推進支援体制構築事業採択者	2/3	40万円
DX加速化支援事業採択者	2/3	100万円

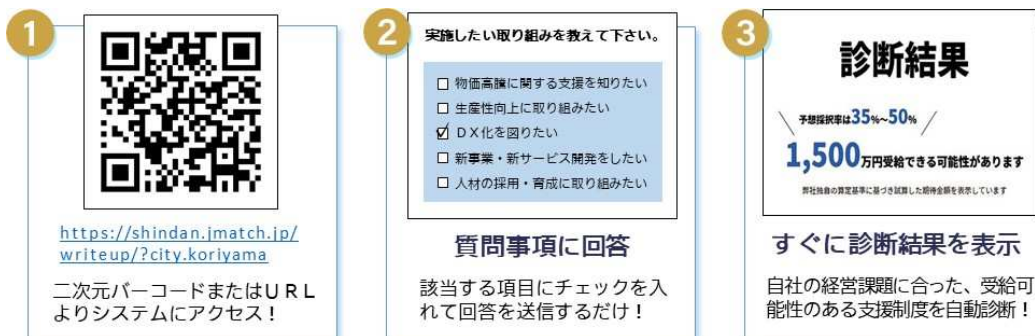
継 補助金・助成金診断システム 66万円

市内事業者の補助金・助成金の活用を促進することにより、
経済の活性化を図ります。

システム概要

スマートフォン等からいくつかの質問事項に回答するだけで、
自社の経営課題に合った、国・県・郡山市の補助金・助成金と
その受給見込額が自動診断されます。

システム利用の流れ



※申請相談にも対応

学生Uターン・地元雇用促進事業

～将来を見据えた職業体験イベントの開催～



523万円

- ・県外の大学等に進学を希望する高校生を対象に、「職業体験イベント」を開催し、地元の産業や企業の魅力をPRすることにより、将来的なUターン就職につなげる。
- ・市内に立地する企業（大企業を含む）の人手不足・人材不足の解消に貢献する。

1 事業概要

【時期】2025年7月予定（平日の1日間）

【会場】宝来屋 ボンズアリーナ（郡山総合体育館）

2 対象者

こおりやま広域圏内の進学希望者の多い高校
1年又は2年生（参加者は、約1,000人を想定）

※学習指導要領に基づく「総合的な探求の時間」を活用して参加

3 参加企業数

こおりやま広域圏内の企業 20社程度
（立地企業、IT、医療、介護 等）

【体験ブース例】（未来ビューこおりやま2024 会場の様子）

生成AI & ノーコード
ツール体験（IT）腹腔鏡下シミュレーター
による手術体験（医療）

現状と課題

進学者は高校卒業まで地元企業を知る機会がない

高校生向け職業体験イベント

「みらい発見フェスこおりやま2025」

将来像

県外への進学を希望する高校生

- ⇒ 地元企業の認知度向上 ⇒ 将来の地元就職を促進
- ⇒ こおりやま広域圏の産業・経済の発展

新 企画ブース

地元での起業・創業も視野に！

高校生の地元での将来の選択肢を増やし、地域経済の活性化を促進するため、市内の先輩起業家との交流の場を設定し、高校生の地元事業者の新たな取り組みや地元での起業の可能性に対する認知・理解を深める。



⑧ D X採用活動を支援

～労働情報発信事業～ ・ ～中小企業就労支援事業～ ・ ～人材育成事業の一部～



818万円

フェーズ

【創業期】

【発展期】

➡ 【安定期】

【事業承継】

Z世代（新規学卒者）等のデジタル就職活動ニーズに対応したオンライン業界研究や企業PR動画の作成の推進によりD X採用活動を支援します。

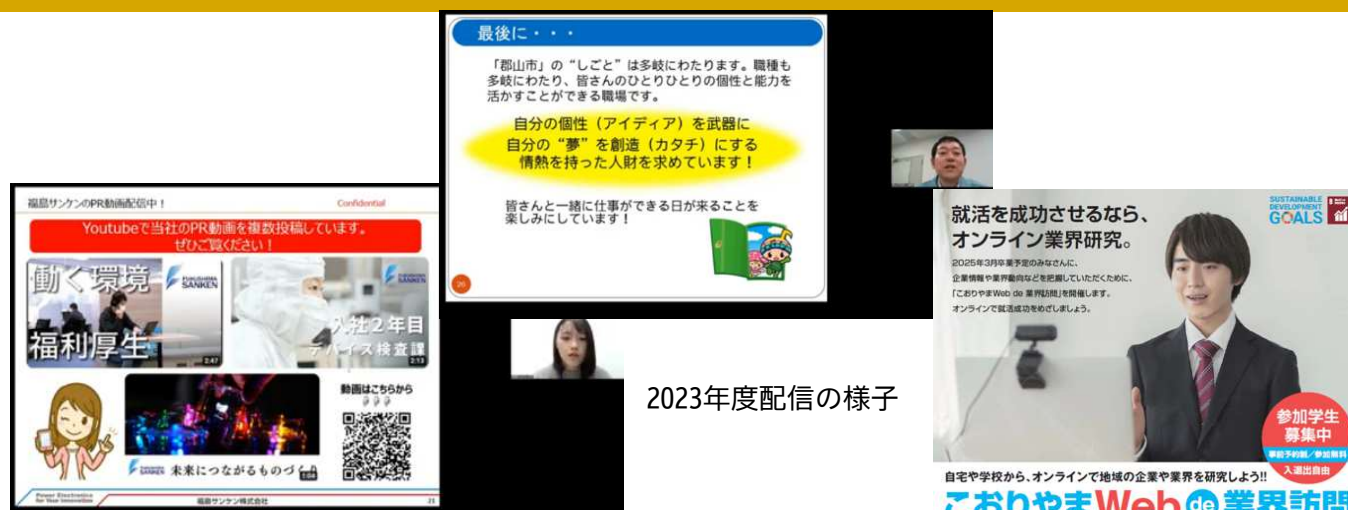
⑧ 労働情報発信事業「Web de 業界訪問+（プラス）」

437万円

デジタル就職活動ニーズに対応した就職・採用活動支援のためオンラインによる企業説明会及び参加企業によるスカウト型マッチング事業を実施し、地元企業の魅力発信により人材確保を図る。

○対象者 : 2027(令和9)年3月卒業予定の大学生等

○参加企業: こおりやま広域圏内の中小企業等



2023年度配信の様子

自宅や学校から、オンラインで地域の企業や業界を研究しよう!!
こおりやまWeb de 業界訪問

⑧ 地元企業プロモーション事業

203万円

Z世代の学生と市内企業が協働でショート動画を作成し、若者に向けて広く公開し、地元企業への関心を高める。

(ウェブ等での周知、イベント開催、産業博での表彰)



動画作成



2024年度
作成動画



⑧ 人材育成補助金

178万円

中小企業が従業員に成長分野の知識・技術を習得するリハビリ等の費用の一部を補助

○対象者: 市内の中小企業

○補助率: 1/2 (上限30万円)

○対象研修機関: 独立行政法人中小企業基盤整備機構 中小企業大学校、福島県ハイクアップサ、会議所 等



(産業雇用政策課) 12

⑧ 知財で企業の稼ぐ力の向上と海外販路開拓

～知的財産活用推進事業・産業イノベーション事業～



853万円

⑧ 知的財産戦略支援事業（R5年度～） 213万円

□ 事業目的

- 知的財産の権利化、事業化を支援することで知的財産を戦略的に活用できる企業を増やす

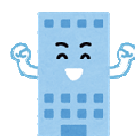
□ 事業概要

- 知的財産専門機関（福島県発明協会）へ事業委託
- 支援企業の状況に応じた専門家による支援チームの編成
- 知的財産の権利化と経営資源化をチームで支援



専門家チーム

知財
支援



支援企業

知財をビジネスに活用
収益向上・販路拡大

※専門家チーム：弁理士、パイヤー、デザイナー等

□ 2023(R5)年度実績

- 企業支援件数：64件
- 知的財産出願件数：11件
- 特許権：4件
- 意匠権：2件
- 商標権：5件

※企業支援件数は延べ数



<支援事例>

石井電産印刷(株)「図形ふせん」

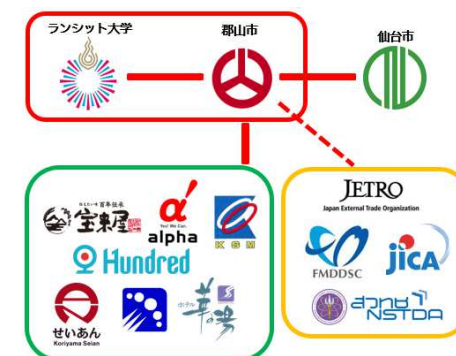
⑧ タイへの海外販路開拓事業（R6年度～） 640万円

□ 事業目的

- 新たな海外販路としてタイとの交流事業を構築し、企業の収益力の向上、地域経済の活性化を図る

□ 事業概要

- ランシット大学(タイ)等各種ステークホルダーと協働で、企業の海外進出、輸出を促進
- 本市の強みである「医療福祉」「健康食品」分野で販路開拓を支援



販路開拓のためのプラットフォームの構築

□ 事業スケジュール

2024(R6)年	2025(R7)年	2026(R8)年
■ ランシット大学等訪問		
■ 連携協定締結 (10/29)		
	■ 市場調査・試作品開発(医療福祉・健康食品分野)	
		■ 製品発表・販売開始

(産業創出課)

〔拡〕 企業間・団地間・支援機関による 相互交流の促進

～企業誘致活動事業の一部～



500万円程度

こおりやま広域圏 17 市町村の立地企業の交流を促進し、新たな販路開拓・サプライチェーンの構築により、地域産業のさらなる活性化及び圏内総生産の向上を図ります。

〔拡〕 (仮称)こおりやま広域圏立地企業交流セミナー事業 (今後予定)

【開催概要】

- (1) 日時：2025（令和7）年秋頃
- (2) 会場：郡山市内コンベンション施設
- (3) 内容：
 - 第1部＜基調講演＞
専門家や経営経験者から、異業種間交流や企業間マッチング事例講演



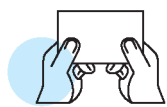
- 第2部＜交流会＞
製品やサービス等を展示し、新たな販路開拓やサプライチェーン構築のための情報交換
 - ・参加企業同士の交流
 - ・ミニプレゼンによる企業PR
 - ・企業サポート支援機関のブース展示

【対象範囲】

こおりやま広域圏内企業・支援機関等

- 圏内産業団地：67団地
- 圏内民間事業所数：26,579事業所

(出典：「令和3年経済センサス-活動調査結果報告書(産業横断的集計)」)



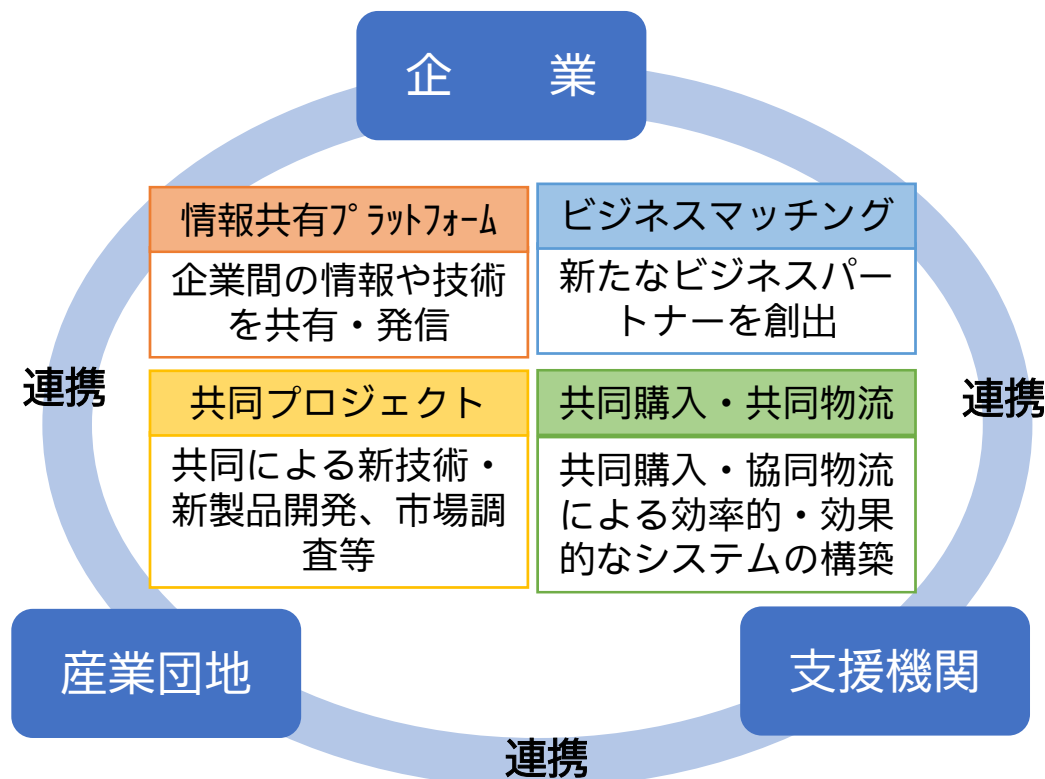
企業交流



プレゼンでPR



ブースで情報収集



企業間取引増進、競争力強化により

圏内総生産を向上

(産業創出課)



工業団地造成工事 令和7年度完成予定



4億6,823万円

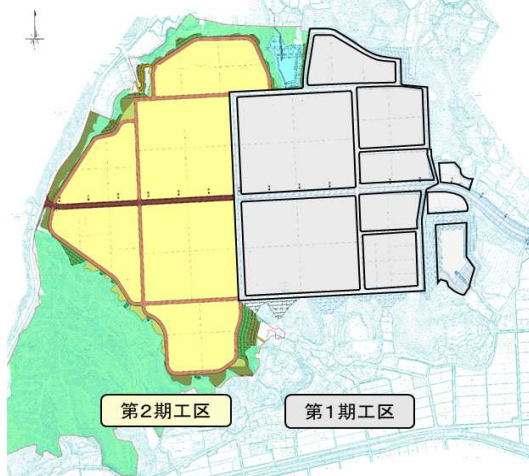
～西部第一工業団地造成事業～

本市の持続可能な経済成長に向けた戦略的な企業誘致を推進するため、その受け皿となる西部第一工業団地第2期工区について整備を進めます。

継 西部第一工業団地第2期工区造成事業

【第2期工区概要】

計画箇所：熱海町上伊豆島 外 地内
事業面積：76.9ha（造成面積：47.3ha）
分譲面積：37.0ha（26区画予定）

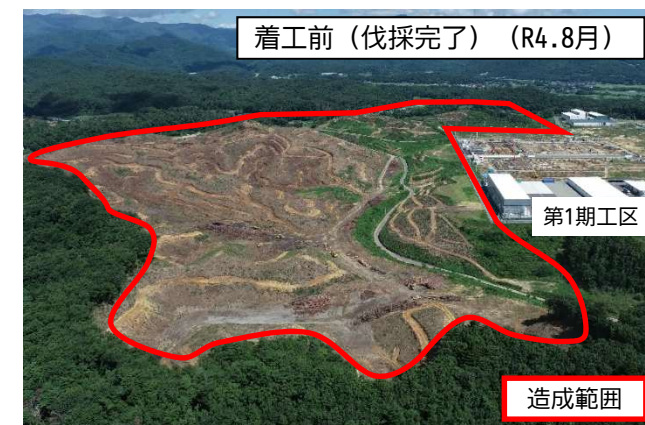


【令和7年度事業予定】

- ・造成工事
- ・舗装新設工事
- ・基準点測量
- ・配水管布設工事
- ・看板設置工事
- ・出来形確認測量

【工事経過と予定】

年度	工事等名	工事内容
R4年度	造成工事	防災工、調節池工
R5年度	造成工事 配水管布設工事	土工、雨水排水工、法面工 水道管設置工
R6年度	造成工事 配水管布設工事 その他工事	土工、雨水排水工、法面工、道路工 水道管設置工 舗装工事、道路照明工事
R7年度	造成工事 配水管布設工事 その他工事	雨水排水工、道路工 水道管設置工 舗装工事 看板設置工事



【工業団地造成事業スケジュール】

令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
伐採	造成工事			
		その他工事		
測量及び各種調査業務				換地処分

〔拡〕文化・スポーツ・観光の融合による 戦略的な観光の推進

～郡山DMO推進事業～



625万円

文化・スポーツ・地域資源など本市の特性を活かした、戦略的な観光振興ビジョンを策定し、地域社会・経済に好循環を生む持続可能な観光地域づくりを推進

〔拡〕新・観光戦略ビジョン策定事業 625万円

「文化・スポーツ・観光が融合」した観光振興に戦略的に取り組むため、JSTS-D（日本版持続可能な観光ガイドライン）に基づく新たな「観光戦略ビジョン」を策定
（期間：令和8年度～15年度の8年間）

2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度	2026 (R8) 年度
○基礎調査の実施 ・現状把握・調査の実施 （GPSデータを活用した定量的・定性的データ分析等） ・提言	○掲載内容の検討・策定 ・関係団体・機関からの意見聴取 ・課題整理、目指す姿、数値目標の設定（KGI・KPI） ・推進体制・役割分担の明確化	○施策の実施 8年間 （2026（R8）～2033（R15）年度）

※国が策定したガイドラインに基づく取り組みを示すJSTS-Dロゴ取得により観光庁関連事業の採択に際し、加 points となる



～文化・スポーツ・観光の融合～



地域社会・経済の好循環に向けた
サステナブル（持続可能）な観光の推進
（観光政策課）

⑧ ふくしまDCを契機とした観光誘客の推進

～広域観光推進事業・旅行誘客推進事業～



2,094万円

2026（令和8）年4月～6月に予定されている「ふくしまデスティネーションキャンペーン（DC）」を契機に国内外から更なる観光誘客を推進

⑨ ふくしまデスティネーションキャンペーン

679万円

ふくしまDCを契機に、こおりやま広域圏として、スタンプラリーを実施するなど広域周遊を促進するとともに、持続可能な観光推進体制を構築

デスティネーションキャンペーン（DC）は、地元観光関係者や自治体とJRグループ6社が連携し、旅行会社等の協力を得ながら、全国で宣伝販売する国内最大級の観光キャンペーンで、福島県全域での開催は2015（平成27）年以来11年ぶり



【開催期間】2026（令和8）年4月1日～6月30日

プレDC：2025（令和7）年4月1日～6月30日

アフターDC：2027（令和9）年4月1日～6月30日（予定）

⑩ フィルムコミッション推進事業

121万円

映像作品の誘致を図るため、郡山の魅力を発信するWEBサイトやロケーション撮影を支援

過去のロケ支援実績（1件あたり50万の経済効果）2024.12現在

2024年 8件
2023年 14件
2022年 10件



「こおりやまフィルムコミッション」ロゴマーク・支援作品

⑪ アジア観光誘客事業

1,294万円

独自の地域資源を活用した観光商品の強化・モデルツアーの造成を行い、アジアからのインバウンド誘客を推進

■ 具体的な取り組み

- ・教育旅行誘致・国際交流の拡大に向けた台湾市教育局との連携強化
- ・ランシット大学と連携した事業の実施
- ・旅行会社の招へい（ファムツアー）
- ・商談会への参加などを予定

■ ターゲット国・エリア

台湾



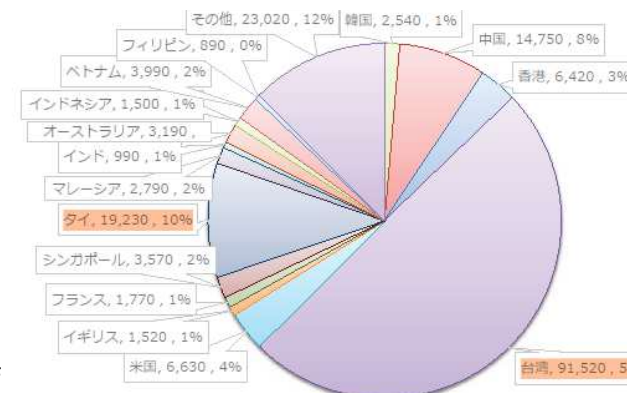
- ・福島空港定期チャーター便
- ・延べ宿泊者数が県内1位

タイ



- ・ランシット大学との協定締結

2023年福島県外国人延べ宿泊者数（人泊。%）



〔拡〕 サステナブルな観光地域づくりの 推進による地域の「稼ぐ力」の強化

～サステナブル観光開発事業、物産振興事業、郡山ユラックス熱海長寿命化事業の一部～



7億7,955万円

地域の「稼ぐ力」を強化するため、本市の観光資源を活用した持続可能な観光地域づくりを推進するとともに、市内事業者の国内外への販路開拓を支援

〔継〕 湖南七浜利活用計画策定事業 2,170万円

自然保護や地域経済が両立した持続可能な観光地域づくりに向けて、「湖南七浜利用拠点整備改善計画」に基づく滞在環境の上質化を推進



R 6 (2024) 年度

R 7 (2025) 年度

R 8 (2026) 年度～

湖南七浜利用拠点
整備改善計画の策定
(環境省へ申請予定)

計画に基づき
事業手法 (PPP等) の
調査・検討

事業者の公募

〔継〕 磐梯熱海温泉の賑わい創出プロジェクト (今後予定・400万円程度)

磐梯熱海温泉街において、新たな観光産業の掘り起こしや空き店舗等の活用による魅力向上を図るため、創業を目指す事業者等とのビジネスマッチングを実施



〔継〕 海外販路開拓事業 548万円

市産品の販路開拓のため、国内外バイヤーとの商談機会の確保や越境ECの活用の伴奏支援を実施

- ・国際展示会への出展
※2024実績：輸出EXPO WINTER
- ・越境EC活用支援
※2024実績：伴奏支援 5事業者



〔継〕 郡山ユラックス熱海長寿命化事業 7億4,587万円

郡山ユラックス熱海長寿命化計画に沿って、安全で快適なコンベンション施設とするため、改修を実施

- ※改修に伴う施設休館
：2025年2月～ 温泉・プール・レストラン
11月～ 全館休館



〔継〕 発酵まつり開催事業 250万円

郡山の豊かな食を全国に発信するため、発酵をテーマとしたイベントを開催

- ・郡山市及びこおりやま広域圏の発酵食品等の魅力発信
- ・全国の地ウイスキーなどが大集合

